

第7回 武雄市まち・ひと・しごと創生推進懇話会会議録

日時：令和元年12月26日（木）

14：00～15：30

場所：4階会議室

<出席委員>

久保（武雄市商工会）、下平（佐賀県農業協同組合）、江口（武雄市観光協会）、木下（武雄金融協会）、
武富（連合佐賀）、小杉（ケーブルワン）、川原（区長会）、永松（市民団体）、
庭木（女性ネットワーク）、土井（司法書士）、嶺井（武雄公共職業安定所）、
佐々木（佐賀県さが創生推進課）、北川副市長

※欠席：梶川（武雄商工会議所）、石丸（武雄青年会議所）、五十嵐（佐賀大学）、
江越（眉山の森保全の会）

<事務局>

企画政策課（松尾課長、永尾）

1 開会【松尾課長】

年末の会議設定となり、大変申し訳ございません。

ご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。

只今から第7回武雄市まち・ひと・しごと創生推進懇話会を開催致します。

2 会長あいさつ【北川副市長】

第1期総合戦略では、5つの基本目標を掲げ、その指標を人口49,000人の維持及び市民所得10%アップとして取り組んでまいりました。

人口は、令和元年11月末現在で48,857人、市民所得は、平成30年度公表値で5.2%アップ。また、人口増減について、平成30年度は平成22年度以来8年ぶりに社会増となり、ある程度は取り組みの成果が、出ているのではと思っている。

来年度以降の更なる展開に向け、これまで皆様に検証いただいた内容を整理し、第2期総合戦略の策定を進めていきたい。本日は、第2期総合戦略の素案を提案しておりますので、皆様方の忌憚のないご意見及び助言を賜りますようお願いいたします。

3 議題

(1) 第2期武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

・武雄市人口ビジョンについて

・第2期武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

事務局より概要説明。

○質問 ●提言・意見

(佐々木委員)

○武雄市の総合計画は別にあるのか。

A 武雄市総合計画は策定していない。

○人口ビジョン7ページ「年齢階級別の人口移動の最近の状況」の見方は？

A 2010年から2015年の人口移動推移となっており、例えば2010年に10歳～14歳だった方が、5年度の2015年に15歳～19歳になった時の人口の増減を表したグラフとなっている。

(小杉委員)

○事業効果検証シート_基本目標②「最高の子育て・教育環境をつくる」_【懇話会の評価及び意見】の中で、“放課後児童クラブをやめたいという声もある。”とあるが、利用者又は運営側のどちらの声か？

A 懇話会委員より利用者からの声を紹介されたもの。

○事業効果検証シート_基本目標③「生きがいと健康を実感できるまちをつくる」_特記事項の中で、“自立支援、会計改善”とあるが、会計改善とは何か？

A 家計改善支援事業である。

○武雄市の自主防災組織の組織率の現状は？また市で運営状況の把握を行っているか？

A 現時点での組織率は94.69%となっているが、実際に組織として機能しているのは半分程度。引き続き組織率100%を目指すとともに、組織体制の充実・強化についても推進していく。

(庭木委員)

●男女共同参画に関する記述が見えない。

●総合戦略について市民に浸透していない。

●今回の災害の経験から、地域の支え合い、助け合いがとても重要だと感じた。血縁より地縁。

●市民が見て分かりにくい。

●働き方改革について、企業等へ浸透させる必要がある。

男性の家庭と仕事の両立、保育士や介護士への支援（働きに見合う賃金）、外国人への支援（通訳ボランティアなど）という視点が大事である。

A ご意見について、第2期総合戦略に反映させていく。

市民への浸透を図るためPRを行っていく。

(永松委員)

- 他市では外国人や、外国人対応に特化した職員がいらっしゃる場所もある。武雄市でも検討してもよいのではないかと。
人口減少やSDGsを始めとした課題に対応するためにも、多様な人材の確保が必要である。
 - 人口ビジョンについて、市全体だけでなく、地域ごとの分析を行い、地域にあったサービス、支援が必要だと思う。
 - 市民協働に関する記述が見えない。全ての施策で市民協働の考え方は必要だと思う。
- A 佐賀県ほか県内他市ではC I Rの導入や人材交流等の取り組みが行われている場所もある。
武雄市では、今年度より県内初の外国人専用窓口を設置した。
外国人の人員配置については検討中である。
市民協働の考え方について、ご意見は第2期総合戦略へ反映させていく。

(武富委員)

- 子育て環境については、男性も女性も共に“男性が育児に参画する上で“最高の子育て”を楽しむ環境整備が必要であり、特に男性が育児に参画する上で重要な役割を果たすのが「企業」だと考える。
 - 子育て・家庭支援のK P Iについて、人材確保が難しく、待機が出ている保育園や放課後児童クラブにおける、保育士・放課後児童クラブの支援員の充足数などを考えてはどうか。
 - こどもが主人公の教育環境整備のK P Iについて、保育園等と同様に人材確保が難しい教職員（特に特別支援学級の教員等）の充足数なども検討してほしい。
 - 基本目標⑤について、災害弱者の避難計画（個別計画）策定の推進を入れてはどうか。全国的に策定が進んでおらず、佐賀県内の策定率は22%、武雄市は57.1%で県内では最も進んでいる。武雄市が県内自治体をリードしてほしいとの願いも込め、更なる避難計画策定率の向上を求めたい。
 - 移動手段確保について、「乗合タクシー」をベースとしたデマンド交通を取り入れる必要があるのではないかと。バス停まで行くのが困難な高齢者や障がい者にとっては、自宅付近まで来てくれる乗合タクシーの方が利用しやすい、ぜひ導入を検討してほしい。
- A 子育て支援に関して、武雄市では県内で唯一「キッズウィーク」の取り組みを行い、企業等からもご協力いただいている。
企業や事業所等で人材確保が難しい状況は認識している。市がどのような支援ができるか検討していきたい。
災害について、復興ビジョンを策定予定である。ご意見について担当課へおつなぎします。

(川原委員)

- 具体的な内容の掲載がない。もっと掘り下げた内容の意見交換が必要。
 - 例えば、災害対応について、具体的にどのように取り組んでいくのか等。
要支援者名簿、ハザードマップは実際にはあまり役に立たなかった。
他自治体がどのような対応をしているのか調査してみてもよいのではないか。
 - インバウンドが増えて、外国人の従業員や市営住宅の入居者も多くなってきた。
文化の違いによる弊害等も出てくる可能性もある。
- A 総合戦略では、方向性等を定めている。より掘り下げた具体的な内容については、都市計画マスタープランや交通網形成計画など各種計画の中で整理したい。

(小杉委員)

- 災害の際に、消防団や民生委員などそれぞれの立場でベストを尽くされたと思う。
その中で各自が持っている情報や経験をどのように伝えてよいか分からない。
災害の振り返りによる情報収集が必要だと思う。出前講座等による市民からの要請だけでなく、行政側からも積極的に聞き取り、情報の吸い上げが必要だと思う。
- A 災害の振り返りについては、原因調査含め、積極的に行っていきたい。

(庭木委員)

- 今回の災害では、今まで浸水しないところが浸水したが、昔の地形を考えれば想定できる。
ハザードマップ等は、そのようなことを踏まえた上で作成する必要がある。

(川原委員)

- 字名などを見れば昔どんな場所だったかが推測できる。参考になるのではないか。
- A 今後参考にしていきたい。

(木下委員)

- 2018年の社会増や2社の企業誘致成功など成果が見える。一方で創業支援相談件数に対して創業件数が少ない。
- 工業団地の分譲開始が2020年とあるが、間違いはないか？
- A 現在東川登町に整備を計画しており、令和3年(2021年)の分譲開始予定である。
- 定住支援金、定住特区補助金は他市と比較して適正か？
- A 他市の支援状況も調査し遜色ないような内容となっている。
- インバウンドの働きかけはどのような状況か？
- A 武雄市観光協会との連携により海外セールス等を行っている。
(佐賀県観光連盟、九州観光推進機構とも連携)

(江口委員)

- 政策の柱と5つの基本目標との関連が分かりにくい。

政策の柱は全てにつながるものだと思うので、つながりが見えるほうが市民にも分かりやすい。

- 土地の利用に節操がなくなってきている。もう少し行政からの規制も必要ではないか。

A 見せ方については、つながりがしっかり分かるように構成を工夫したい。

土地利用については、都市計画マスタープランを策定中であり、用途地域も見直しを行う。令和3年度策定予定である。

民間による住宅開発等の土地利用に対し、行政として規制を設ける必要性は認識している。

(嶺井委員)

○高校生卒業後の転出超過及び戻ってくるための施策はどのようなことを考えているか？

A 県内全域を見ても県外への就職による転出が多いというデータがある。まずは働く場所の確保が重要と考えている。企業誘致や起業・創業支援に取り組んでいきたい。

○いで湯と陶芸については、第2期総合戦略ではどのような位置づけになっているか？

A 温泉、焼き物は武雄市の重要な地域資源と認識している。

様々な分野と連携したまちづくりの取り組みを推進していきたい。

(2) その他

特に無し

4 閉会

本日いただいた意見については、第2期総合戦略の策定に反映してまいります。

レイアウト等も含め、市民に見やすく分かりやすいものになるようしっかり整理致します。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。